

# 町税の納め忘れはありませんか？

## 町税は納付期限内に納付しましょう

町税は自主的に納期限内に納付することが原則です。納期までに納付しない場合は督促状が送付されます。督促状を発送した日から10日を経過した日までに完納しない場合には、差押えなどの滞納処分を受けることになります。町税等の未納がある方は、金融機関または役場本庁・各支所で早めに納付してください。事情により納付できない方は、未納のまま放置せず、税務課収納対策室へご相談ください。

町、県及び茨城租税債権管理機構では、滞納額縮減のため差押えを行うなど協調して滞納整理を進めています。

## 茨城租税債権管理機構とは

滞納となった税金を回収するため、滞納者宅の搜索や、不動産、預金、売掛金などを差押え、公売などの法的処分を行う組織です。本町では毎年、悪質・大口滞納者の滞納整理を機構に移管しています。今後も、税負担の公平性確保のため、積極的に活用していきます。

問合せ 税務課 収納対策室 029 - 288 - 3111 (内線121・122)

平成21年4月～22年1月の差押え実績

預貯金	28件
不動産	30件
生命保険	25件
合計	83件

## 俳句

顔埋めマフラーと行く風の町  
飯田 勇一  
初荷受く押印の朱を鮮やかに  
一杉 常子  
新校舎ガラスに映る春の雲  
鯉淵 寿美恵  
水仙花さらさらと活け美容院  
いそべきよ  
松の花六角堂は海の上  
高橋 芦江  
思ひ出の中の海鳴り寒椿  
今瀬 多代美  
木洩れ日や芍薬の芽の赤きこと  
森 静江  
風花や大割りされし薪を積み  
仲田 まちる

## 文芸しるさと

## 短歌

嫁ぎ来て六十余年の歲月よ両親  
亡夫おくり子等に守らる  
宮本 ふみ江  
落葉の終はりし庭にただ一つ  
葉牡丹の白は咲きてかがよふ  
所 美恵子  
窓明けて山の谷間の朝霧にわ  
が山里は静もり深し  
青柳 京子  
実家訪へばなべて亡き母に繋  
がりて沈丁花の香も水仙の芽も  
渡辺 千紗子  
シクラメンに飾りし鉢植え持ち  
くる娘師走生れの傘寿の夫に  
秋山 愛子  
若きは時代が違ふとのたまい  
き用なきものはためずに捨てる  
山形 式妙  
かちかちに土は凍てれど厳冬の  
朝光射せば溢ふるぬくもり  
大森 久子

竹林の中の水音春の風  
飯村 昭子  
マグカップ湯葉まろやかに春隣  
寺門 孝子  
薄紅の和服の似合ふ初茶の湯  
田所 厚子  
透明の中の透明水割る  
中野 千賀子  
母もまだ切れる固さの餅届く  
竹内 幸子  
浮雲のぼかりばかりと春を呼ぶ  
高山 ヒサ  
日の光あまねく太き辛夷の芽  
瀬谷 博子  
煤はらい手放し古き通信簿  
岩下 金司  
春蘭の化粧土替えて花を待つ  
田口 勝元

汗流し夫の搦きたる餅を捏ね  
正月準備の日も遙かなり  
佐川 あや  
コスモスと秋明菊の根方にて  
見落しがちな藍のつゆ草  
杉山 みちこ  
霜どけの北風吹く庭の片すみ  
に水仙の緑すでに芽吹いて  
阿良山 ウメノ  
裏山で餌を探して啄木鳥がコ  
ツコツコツと木を叩く音  
岩下 美智野  
峰に立ち原木下す日々の我が  
すみにつつまれ連山見える  
鶴田 すが  
ゆつくりと落葉踏みしめ夫と  
さぬ鶏足山の大バノラマに  
菌部 光子  
如月の朝光さしいで山峰はき  
らりと眩し白銀の世界  
仲田 こう  
ふるさとに暮らすしあわせ息子  
に語り友の手打ちのそばで年越  
す  
枝 不美

## 川柳

いきいきのサロンの集い初笑い  
東見 登美子  
外は雪猫と戯れ日が沈む  
富田 欽子  
バイバイと両の手ふりてひ孫な  
り  
市川 義子  
横綱も世論の押しに土俵去り  
富田 多蔵  
不景気も寒さも知らず路のとう  
青木 新三郎  
クールジャズ音色で思う孫の顔  
永井 英陽  
人として人の道には逆らえず  
中島 芳春  
婚約へ目に入るもの皆ピンク  
山本 隆莊

洗濯機の小さき渦に巻き込まれ  
わが寂しさもかきまはさる  
片見 和枝  
黄金の光芒四方に放ちつつ山  
かげに沈む夕陽に酔う  
川上 千代子  
枯れ菊を燃やせし煙棚引きて  
落ち行く夕陽に染められて行く  
島 愛子  
一人居も六年目とふ翁の賀状  
緋鯉と生活す添書のあり  
多田 志保子  
はなれ住む友の賀状に添書き  
は老人ホームへ入所との事  
坪井 きよ子  
あれこれと思い抱きぬ不穩さも  
朝の陽差しに解かされてゆく  
萩谷 登喜子  
いくつかの病を超えて生くる  
母卒寿となりぬ小春日の今日  
富田 佐智子

訂正…広報しるさと2月号10頁  
瀬谷博子さんの俳句は「出土せし  
金泊の馬具風邪心地」の誤りです。  
た。お詫びして訂正します。